

第14回東京圏国家戦略特別区域会議  
東京都提出資料

# 多摩地域の土砂災害警戒区域等における「ドローン特区」を活用した実証実験 (特定実験試験局制度に関する特例)

- **多摩地域**には、がけ崩れ、土石流、地滑りによる土砂災害の危険性のある箇所が存在し、**今年8月の台風9号の際も、複数の箇所で斜面の崩落などが発生**
- 今回、**緊急対策**として、多摩地域においてドローン技術を活用した**土砂災害関連の実証実験**を実施

台風9号による  
がけ崩れで脱線した  
西武多摩湖線



がけ崩れの影響で  
都道が閉塞した様子



- 東京都が推進する都民が**安全・安心に暮らせる「セーフシティ」プロジェクト**
- 多摩地域における**初めての特区**を活用した**民間プロジェクト**

## 実証実験の内容

檜原村、奥多摩町、あきる野市の土砂災害警戒区域等において、ドローンから送付される鮮明な画像等を活用し、**①住民の安否確認手法、②迅速・効果的な復旧対策（落石防護柵の設置等）などについて検証**

(イメージ)



(提供) DJI JAPAN株式会社、株式会社スカイシーカー

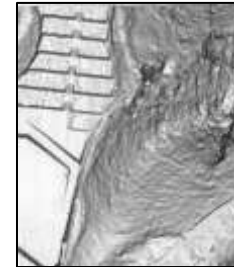
- ドローンから高画質な画像をリアルタイムで伝送
- 搜索経路の検討等が容易に

レーザー計測 (元データ)



樹木の影響で  
山の地表面は  
見えない

3Dデータ (加工後)



樹木下の地割れ等の状況が  
把握可能に

(提供) ルーチェサーチ株式会社

**多摩地域の安全、安心確保**の観点から、電波法上の無線局免許（5 GHz帯）が即日発給される**特区制度**を活用して実証実験をスピーディに実施し、その成果を他の多摩地域にも展開

## 新宿都庁前における特区を活用した賑わい強化プロジェクト

- 新宿都庁前街路においては、昨年度から、道路法のエリアマネジメント特例を活用したイベント『Shinjuku Share Lounge』を展開
- これらの取組に加え、特区の都市計画法特例を活用して、街路に隣接する「新宿住友ビル」に、広大なアトリウム空間を、東京オリンピック・パラリンピックまでにスピーディに整備

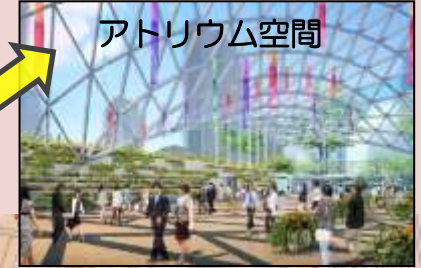
→ 今後とも特区の活用により、世界中の人々を引き付ける大いなる賑わい空間を都庁周辺の道路、建築物、新宿中央公園のオープンスペースに整備

### エリアマネジメント特例 (平成27年度開始)



事業主体: 一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会  
イベント内容: 歩道空間での飲食販売、観光情報発信、各ビル及び新宿中央公園でのイベント実施等  
期間: 平成27年10月22日～30日  
平成28年9月16日～10月2日  
(合計約25,000人来場 (約1割外国人))

### 都市計画法特例 (本区域会議提案「西新宿二丁目地区」)



活用用途例: 飲食イベント、スポーツイベント、見本市等

道路活用賑わい創出事業  
道路部分

新宿中央公園

新宿住友ビル

JR新宿駅

# 外国人材による家事支援外国人受入事業の取組状況について

## 家事支援外国人受入事業について

○家事支援外国人材の受入れは、家事支援サービス分野の裾野を広げ、女性の活躍推進とともに、海外の高度金融人材等の誘致推進にも貢献。

## スケジュールについて

◆平成28年8月31日東京圏区域会議にて提案、9月9日諮問会議を経て認定



◆平成28年11月21日 東京都第三者管理協議会の設置、事業者公募の開始



◆年度内の事業者認定、来年度には全国トップの実績を目指す



# 規制改革提案等について

- 先般9月9日の国家戦略特別区域諮問会議における待機児童対策に関する規制改革提案に続き、今回は、働き方、介護に関する規制改革提案等を行う。

## 1 働き方改革関係 ～「ライフ・ワーク・バランス」を都庁から徹底～

- 民間企業における柔軟な働き方の促進に向け、特区による「テレワーク推進センター(仮称)」の設置

設置：平成29年夏目途      場所：都の雇用就業施策の拠点である飯田橋付近  
機能：都と国が連携し、企業、従業員に対し、テレワークに係る情報提供、相談、助言等一体的に行う  
(求職者とのマッチング等、サービスの多様化についても検討)

- 公務員の勤務時間について、1年単位の変形労働時間制導入、フレックスタイムを「週」単位で運用など、より柔軟な働き方を実現する制度を整備

## 2 介護関係

- 後期高齢者医療制度における区市町村間移動に対する住所地特例の導入による介護施設所在地自治体の財政負担軽減
- 国有地の介護施設整備目的での減額貸付に関する減額期間の上限撤廃及び減額貸付対象施設の保育・障害施設への適用拡大
- 通所介護事業所において行われる宿泊サービスが遵守すべき基準や指導監督権限に関する法整備
- 混合介護(サービス価格の弾力化)等の提案について、今後、介護保険制度の運営主体である区市町村をはじめ、広く関係者から意見を聴取しつつ、具体的内容について検討
- 介護離職の防止について検討(介護休業等のあり方・中小企業の負担軽減策)

# 瀬田クリニックが既に取得した19床を順天堂大学と共同で運用する

国家戦略特区構成員(東京圏)同士の共同運用により、更なる成果を求めるために瀬田クリニックが順天堂大学内に共同研究講座を開設し、共同で19床を運用する  
**安全性の担保と科学的なデータの集積がより強固となる**

## 国家戦略特区で実施する技術

- ① 肝細胞がんに対する経肝動脈腫瘍塞栓療法を併用した(抗原未感作)樹状細胞局注療法
- ② 手術不能局所癌に対する標準化学療法を併用した超音波内視鏡ガイド下(抗原未感作)樹状細胞局注療法
- ③ キメラ抗原受容体(CAR)を用いた遺伝子改変免疫細胞治療法等の開発と治験実施(CAR-Tの開発・治験・治療実施)
- ④ 免疫チェックポイント阻害剤(PD-1抗体・PD-L1抗体等)と免疫細胞治療との併用治療技術の研究開発・治験実施

順天堂大学との連携強化により今後対象領域を難病や感染症等他領域に拡大し臨床研究推進先進医療拡大、治験推進を図り更なる医療サービスの高度化実現



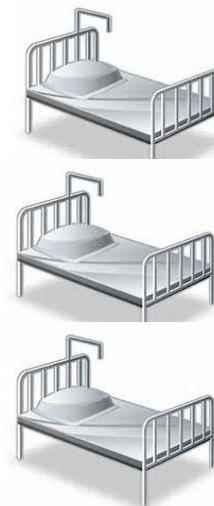
イメージ画像

## 医療法人社団 滉志会



がん免疫細胞治療 専門医療機関  
瀬田クリニックグループ  
SETA CLINIC GROUP

瀬田クリニックが  
共同研究講座を  
順天堂大学内に設置し  
19床を整備



仁

順天堂大学医学部附属  
順天堂医院  
Juntendo University Hospital

【平成29年度当初より実施】